

潤いの森 6月

ミツバ

セリ科多年草 花期：6-7月



野菜類は外来種が多いですが、本種は日本の自生種です。

あまり知られていませんが、千葉県は日本でミツバの生産量が一位となっています。続いて、愛知県、茨城県となりますが、この3県で日本の50%程の生産量になるそうです。（2017年調べより）

センリョウ

センリョウ科常緑小低木
花期：6-7月



センリョウの花は、実と比べて、地味な白い小さな花を咲かせます。黄色い実のセンリョウも赤い実のセンリョウも、花は同じです。正月飾りに出回るセンリョウは、千葉の館山が主要な産地になっているそうです。

アジサイ

アジサイ科 落葉低木
開花期：6-7月



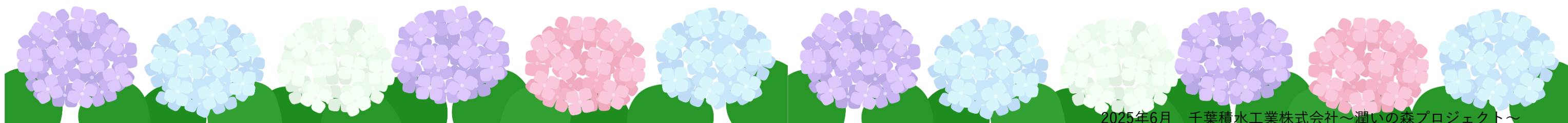
Aゾーンだけではなく、Gゾーンでも見ることができます。アジサイの名前の由来は「あづさい」が変化したと言われています。「あづ」は「あつ」（集）「さい」は「さあい」（真藍）で、青い花が集まって咲く様を表しているそうです。

海外のアジサイ

アナベル



カシワバアジサイ



ヤマユリ

ユリ科球根植物 花期：6-7月



日本に自生する15種のユリを代表するユリで、古くは万葉集にも登場します。その圧倒的な存在感から、吉凶慶弔さまざまな場面で花材として使われています。また、ゆり根には生薬として昔から、咳止めや解熱にも使われていました。

万葉集 大舎人部千文
卷十八・四三六九

筑波嶺の
さ百合の花の
夜床にも
愛しけ妹ぞ
昼も愛しけ

オニグルミ

クルミ科落葉高木 花期：5-6月



昔はクルミと呼んでいましたが、テウチグルミやペルシャグルミなどが外国から入り、それらと区別するためにオニグルミと呼ぶようになりました。

クルミの木では、クルミの葉を食べるクルミハムシと、そのクルミハムシを食べるカメノコテントウが見られます。

